

母性看護学【母性看護学概論】

担当教員	土谷 奈保子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第2学年/前期	単位数(時間数)	1単位(15時間)
履修の目的			
1) 母性の概念と女性のライフサイクルにおける母性各期の特徴を理解する。			
2) 人間の性と生殖・種族保存について理解する。			
3) 母性の機能・役割を理解し、母性における健康問題と保健活動を学ぶ。			
授業の形式 主として講義・課題学習(グループワーク)形式で行い、視聴覚教材も活用する。			
成績評価の基準等			
出席・授業態度・テスト・課題学習(グループワーク)の取り組み状況を総合的に評価する。			

【教科書・参考図書】

番号	書 名	発行所
①	看護学テキスト NICE 母性看護学 I 概論・ライフサイクル	南江堂

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回	ガイダンス 母性看護学とは 親になること	1) 母性の定義 2) 母性看護の概念、成り立ちと変遷 3) 親になる過程(プロセス)	①	土 谷
第2回	母性看護学の基盤となる理論と概念	1) セクシュアリティ 2) リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	①	土 谷
第3回	母子保健統計と社会資源	1) 母子保健統計 2) 母子に関わり法律と社会資源	①	土 谷
第4回	生殖に関する形態機能とライフサイクル	1) 性周期 2) 生殖器の形態と機能	①	土 谷
第5回 第6回	ライフサイクルにおける性と生殖をめぐる健康支援	グループワーク・発表 1) 思春期 2) 成熟期 3) 更年期 4) 老年期	①	土 谷
第7回	性と生殖をめぐる倫理的課題	グループワーク・発表	①	土 谷
修 了 試 験				

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。